

2022年8月1日

建設産業専門団体関東地区連合会（関東建専連）

建設現場における「働き方改革」関連施策の浸透状況調査（2022年8月）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より建設産業専門団体関東地区連合会（関東建専連）の活動にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、関東建専連では、建設技能労働者の入職促進と定着に向けて、さまざまな取り組みを進めています。この一環として、日本建設業連合会（日建連）をはじめとした総合工事業団体が進めている「働き方改革」関連の取り組み等について、現場への浸透状況を調べるアンケート調査を行います。調査結果は、国土交通省や地方自治体、民間発注者団体、元請団体などとの意見交換会や要望活動の際の参考とする予定です。

建設業での働き方改革の実現をはじめ、専門工事業の一層の発展、技能労働者の処遇改善につなげるための調査となります。傘下会員企業の皆様へ、アンケート調査へのご協力についてご案内いただけますようお願いいたします。

※「建設現場における『働き方改革』関連施策の浸透状況調査」は、2018年1月から毎年2回実施しています。今回の調査では①生産性向上②女性活躍③建設キャリアアップシステムーなどの取り組みについてお聞きします。

- **回答方法** アンケートページ <https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/ymky2207/202208/>
上記□の箇所をクリックしてください
日本機械土工協会（関東建専連事務局）ホームページからページにアクセスできます
「日本機械土工協会トップページ」 → 「お知らせ」 → 「アンケートページ」へ
※WEBからの回答を原則としてお願いしております。
WEB上での回答が困難な場合はFAXでの回答も受け付けております。FAXでの回答をご希望の方は次ページ以降にございますアンケート調査表をご活用ください。
FAX送付先 関東建専連 FAX 03（3845）6556
- **締切** 2022年8月31日（水）
- **問い合わせ先** （設問/回答項目について）
建設産業専門団体関東地区連合会（関東建専連） 電話 03（3845）2727
（回答方法について）
株式会社建通新聞社東京支社 電話 03（5425）2070
- **調査主体**：建設産業専門団体関東地区連合会（関東建専連）
- **調査委託先**：株式会社建通新聞社

建設現場における「働き方改革」関連施策の浸透状況調査（2022年8月）

Q1 所属団体名（貴社の所属する団体にチェックしてください） ※必須、複数回答可

<input type="checkbox"/> 関東圧接業協同組合	<input type="checkbox"/> 東京都管工事業協同組合連 合会	<input type="checkbox"/> 東日本基礎工業協同組合	<input type="checkbox"/> 全国クレーン建設業協会 (関東地域)
<input type="checkbox"/> 全国建設室内工事業協会 (関東支部)	<input type="checkbox"/> 全国コンクリート圧送事業 団体連合会 (関東圧送連合会)	<input type="checkbox"/> ダイヤモンド工事業協同組 合 (関東・甲信支部)	<input type="checkbox"/> 全国タイル業協会 (関東支部)
<input type="checkbox"/> 関東鉄筋工事業団体連合会	<input type="checkbox"/> 全国道路標識・標示業協会 (関東支部)	<input type="checkbox"/> 全国防水工事業協会 (関東・甲信支部)	<input type="checkbox"/> 日本アンカー協会 (関東支部)
<input type="checkbox"/> 日本機械土工協会 (関東支部)	<input type="checkbox"/> 日本基礎建設協会 (関東支部)	<input type="checkbox"/> 関東建設インテリア事業協 同組合	<input type="checkbox"/> 東京建設躯体工業協同組合 (関東地域)
<input type="checkbox"/> 日本型枠工事業協会 (関東地域)	<input type="checkbox"/> 関東甲信越板金工業組合協 議会	<input type="checkbox"/> 日本左官業組合連合会 (関東ブロック会)	<input type="checkbox"/> 日本造園建設業協会 (関東甲信総支部)
<input type="checkbox"/> 日本塗装工業会 (関東ブロック)			

Q2 貴社の所在地 ※必須

茨城県
 栃木県
 群馬県
 埼玉県
 千葉県
 東京都
 神奈川県
 山梨県
 長野県

Q3 貴社の資本金 ※必須

個人
 1,000 万未満
 1,000 万～3,000 万未満
 3,000 万～5,000 万未満
 5,000 万～1 億未満
 1 億～5 億未満
 5 億以上

Q4 貴社の発注別の売上比率（総売上額に占める概算の比率について該当箇所をチェックしてください）

総売上額に占める比率	0%	1～25%	26～50%	51～75%	76～99%	100%
公共建築	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
公共土木	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
民間建築	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
民間土木	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
そのほか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q5 貴社の男女別の役職員数（人数を記入してください） ※必須

(人)	男性	女性	合計
2021年4月1日時点			
2022年4月1日時点			

Q6 2021年度（2021年4月1日～2022年3月31日）の職種別・男女別の採用人数 ※必須

(正社員のみ、一人一職種で計算ください)

(人)	技術職	技能職	事務職	営業職	そのほか	合計
男性						
女性						

Q7 2021年度（2021年4月1日～2022年3月31日）の職種別・男女別の離職者数 ※必須

(正社員のみ、一人一職種で計算ください)

(人)	技術職	技能職	事務職	営業職	そのほか	合計
男性						
女性						

Q8 2022年度4月1日新卒入社の職種別・男女別の採用人数 ※必須

(正社員のみ、一人一職種で計算ください)

(人)	技術職	技能職	事務職	営業職	そのほか	合計
男性						
女性						

Q9 新型コロナウイルス感染症の流行により、売り上げ、受注額等に影響はありましたか ※必須

- 公共建築で影響があった
 公共土木で影響があった
 民間建築で影響があった
 民間土木で影響があった
 影響はなかった

Q10 新型コロナウイルスの影響を受け、休止となった現場がありましたか ※必須

- 公共建築であった
 公共土木であった
 民間建築であった
 民間土木であった
 影響はなかった

Q11 資金繰り支援や雇用調整助成金等、国の支援を活用しましたか ※必須

- 中小企業融資あっせん制度等資金繰り支援を活用した
 雇用調整助成金を活用した
 どちらも活用していない

Q12 貴社の就業規則の作成状況について

- 作成している
 作成していない
 そのほか

Q13 Q12で「作成していない」と回答した方はその理由を教えてください

- 作成する必要がない（従業員数が10人未満である）
 就業規則の作成方法が分からない
 就業規則を知らない
 そのほか

Q14 貴社の社会保険（雇用保険、健康保険、厚生年金保険）の加入状況について

- 3保険とも加入済み
 3保険いずれかに加入
 未加入
 そのほか

Q15 Q14で「未加入」と回答した方は社会保険加入に当たり、どのような課題があるとお考えですか

- 元請企業の理解が得られない、法定福利費が支払われない
 他社との価格競争に不安がある
 技能者自身が社会保険への加入を拒んでいる
 そのほか

Q16 貴社の週休2日の実施状況について

- 完全週休2日（毎週2日休）
 4週8休（4週間で8日休 ただし「完全週休2日」を除く）
 4週7休（4週間で7日休）
 4週6休（4週間で6日休）
 4週5休（4週間で5日休）
 不定休
 そのほか

Q17 Q16で「完全週休2日」「4週8休」以外を選択した方は、週休2日制実施に当たってどのような課題があるとお考えですか

- 元請の理解が得られない
 工期が十分でない
 業種上、仕事を途中で止められないため休日が取れない
 技能者への給与が目減りしてしまうが、その補填ができない
 そのほか

Q18 貴社の人材確保・育成に関する課題について（複数回答可）

- 若年労働者が入職してこず、高齢化が進んでいる
 若年技能者を採用したくても、学校とのパイプがない
 技能者の引き抜きが起きている
 職業訓練校など技能者を育成する施設が近くになく、訓練を実施できない
 技能者の人手が不足しており、訓練に出すことができない
 そのほか

Q19 現場技能者に採用している給与形態（月給、日給月給等）について

- 月給（固定給） 日給月給（欠勤分を差し引いた月給） 月給（基本給）+歩合給 年俸
そのほか

Q20 Q19 で「日給月給」「そのほか」と回答した方にお聞きします。社員化や月給制の導入に取り組んでいますか

- 取り組んでいる これから取り組む予定である 取り組むつもりはない

Q21 元請への見積提出に当たって、労務費や法定福利費などを明記した標準見積書や請負代金内訳書などを提出していますか

- 提出している 概ね提出している あまり提出していない 提出していない

Q22 Q21 で「提出している」「概ね提出している」と回答した方にお聞きします。元請からの価格交渉があり見積金額を変更した場合、変更後の見積金額について上記の見積書・内訳書などを再提出していますか

- 提出している 概ね提出している あまり提出していない 提出していない

1. 生産性向上について

建設現場での週休二日を拡大・定着させるためには、一層の生産性向上を進め、工期の延伸をできる限り抑制する必要などがあります。このため、日建連では2020年までを対象期間とした「生産性向上推進要綱」を策定し、発注者、設計者、コンサルタントも巻き込んで生産性向上に取り組むこととしています。具体的には、多能工化の支援、手待ち・手戻り・手直しの解消、ユニット化・工場生産化の推進などを盛り込みました。元請からの指導や元請の取り組みなど、現場での状況を教えてください。

Q23 生産性向上策の一つとして、元請団体等では多能工化を促進しています。貴社では、技能者の多能工化に取り組んでいますか

- 積極的に取り組んでいる 取り組んでいる あまり取り組んでいない 取り組んでいない

Q24 Q23で「積極的に取り組んでいる」「取り組んでいる」と回答した方にお聞きます。貴社の多能工化の取り組みについて、元請から発注や処遇面などでの支援や優遇はありましたか

- あった 概ねあった あまりなかった なかった

■以下、Q25～Q36は、貴社と貴社の元請企業とのやりとり、元請企業の現場での対応等について、元請の所属団体別にお聞きます。

日本建設業連合会会員（全国ゼネコン）が元請である場合

Q25 生産性の低下につながる手待ち・手戻り・手直しの解消に向け、意匠・構造・設備や納まり等について、3次元データを用いた確認作業が行われましたか

	あった	概ねあった	あまりなかった	なかった
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q26 元請が、BIM（建築）やCIM（土木）の導入、ICTの活用などによる生産性向上に積極的に取り組んでいると感じますか

	感じる	概ね感じる	あまり感じない	感じない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q27 手待ち・手戻り・手直しの解消に向け、作業前の現地確認、職種間での調整や情報交換が行われましたか

	あった	概ねあった	あまりなかった	なかった
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q28 ユニット化や工場生産化により、品質や工程、安全性の向上などが期待されます。元請が、ユニット化、工場生産化に積極的に取り組んでいると感じますか

	感じる	概ね感じる	あまり感じない	感じない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

建設業協会会員（地元ゼネコン等）が元請である場合

Q29 生産性の低下につながる手待ち・手戻り・手直しの解消に向け、意匠・構造・設備や納まり等について、3次元データを用いた確認作業が行われましたか

	あった	概ねあった	あまりなかった	なかった
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q30 元請が、BIM（建築）やCIM（土木）の導入、ICTの活用などによる生産性向上に積極的に取り組んでいると感じますか

	感じる	概ね感じる	あまり感じない	感じない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q31 手待ち・手戻り・手直しの解消に向け、作業前の現地確認、職種間での調整や情報交換が行われましたか

	あった	概ねあった	あまりなかった	なかった
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q32 ユニット化や工場生産化により、品質や工程、安全性の向上などが期待されます。元請が、ユニット化、工場生産化に積極的に取り組んでいると感じますか

	感じる	概ね感じる	あまり感じない	感じない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

そのほか（日建連会員・建設業協会会員以外）が元請企業である場合

Q33 生産性の低下につながる手待ち・手戻り・手直しの解消に向け、意匠・構造・設備や納まり等について、3次元データを用いた確認作業が行われましたか

	あった	概ねあった	あまりなかった	なかった
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q34 元請が、BIM（建築）やCIM（土木）の導入、ICTの活用などによる生産性向上に積極的に取り組んでいると感じますか

	感じる	概ね感じる	あまり感じない	感じない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q35 手待ち・手戻り・手直しの解消に向け、作業前の現地確認、職種間での調整や情報交換が行われましたか

	あった	概ねあった	あまりなかった	なかった
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q36 ユニット化や工場生産化により、品質や工程、安全性の向上などが期待されます。元請が、ユニット化、工場生産化に積極的に取り組んでいると感じますか

	感じる	概ね感じる	あまり感じない	感じない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

2. 女性の活躍推進について

人口減少社会を迎える中で、建設業の活力を維持し、働き方改革を進めるためには女性の活躍が欠かせません。女性の就業者が増えることは、建設業での働き方の多様化につながり、職場環境の改善や長時間労働の是正に寄与することも期待されます。男性中心だった建設生産方式をあらため、女性の力を発揮できる産業とするためには、女性にとっても働きやすく、働き続けられる労働環境の整備が必要です。

日建連では、「けんせつ小町が働きやすい現場環境整備マニュアル」などを作成し、女性技術者や女性技能者が働きやすい環境づくりに取り組むとしています。現場での元請からの指導、元請の取り組みなどについて教えてください。

Q37 貴社は女性の採用に取り組んでいますか

- 積極的に取り組んでいる 取り組んでいる あまり取り組んでいない 取り組んでいない

Q38 Q37で「積極的に取り組んでいる」「取り組んでいる」と回答した方にお聞きます。採用を増やしている職種は何ですか

- 技術職 技能職 事務職 営業職 そのほか

■以下、Q39～Q53は、貴社と貴社の元請企業との現場でのやりとり、元請企業の現場での対応等について、元請の所属団体別にお聞きます。

日本建設業連合会会員（全国ゼネコン）が元請である場合

Q39 現場に女性専用の仮設トイレが設置されていますか

	されている	概ねされている	あまりされていない	されていない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q40 現場に女性に配慮した更衣室や休憩室が設置されていますか

	されている	概ねされている	あまりされていない	されていない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q41 女性技能者の入職や技能向上などに役立つ情報が、元請企業から提供されていますか

	されている	概ねされている	あまりされていない	されていない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q42 直接または協力会等を介して、女性技能者が要望等を元請に伝えられる機会や仕組みがありますか（意見箱の設置、災害防止協議会等の場の活用など）

	ある	概ねある	あまりない	ない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q43 女性が働きやすい現場環境の整備に、元請が取り組んでいると思いますか

	積極的に取り組んでいる	取り組んでいる	あまり取り組んでいない	取り組んでいない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

建設業協会会員（地元ゼネコン等）が元請である場合

Q44 現場に女性専用の仮設トイレが設置されていますか

	されている	概ねされている	あまりされていない	されていない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q45 現場に女性に配慮した更衣室や休憩室が設置されていますか

	されている	概ねされている	あまりされていない	されていない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q46 女性技能者の入職や技能向上などに役立つ情報が、元請企業から提供されていますか

	されている	概ねされている	あまりされていない	されていない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q47 直接または協力会等を介して、女性技能者が要望等を元請に伝えられる機会や仕組みがありますか（意見箱の設置、災害防止協議会等の場の活用など）

	ある	概ねある	あまりない	ない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q48 女性が働きやすい現場環境の整備に、元請が取り組んでいると思いますか

	積極的に取り組んでいる	取り組んでいる	あまり取り組んでいない	取り組んでいない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

そのほか（日建連会員・建設業協会会員以外）が元請企業である場合

Q49 現場に女性専用の仮設トイレが設置されていますか

	されている	概ねされている	あまりされていない	されていない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q50 現場に女性に配慮した更衣室や休憩室が設置されていますか

	されている	概ねされている	あまりされていない	されていない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q51 女性技能者の入職や技能向上などに役立つ情報が、元請企業から提供されていますか

	されている	概ねされている	あまりされていない	されていない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q52 直接または協力会等を介して、女性技能者が要望等を元請に伝えられる機会や仕組みがありますか（意見箱の設置、災害防止協議会等の場の活用など）

	ある	概ねある	あまりない	ない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q53 女性が働きやすい現場環境の整備に、元請が取り組んでいると思いますか

	取り組んでいる	概ね取り組んでいる	あまり取り組んでいない	取り組んでいない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

3. 建設キャリアアップシステムについて

建設キャリアアップシステム（CCUS）は、技能者が保有する資格や就業履歴を蓄積することで、技能者が積み上げた技能や経験を見える化し、技能者個人の処遇改善や専門工事業の企業評価に生かす仕組みです。一昨年4月から現場の登録作業なども含めた本運用がスタートし、技能者の能力評価や専門工事業の企業評価も検討されています。

元請団体では、CCUSの普及拡大に積極的に取り組むとともに、専門工事業へのさまざまな支援も行うこととしています。現場での元請からの指導、元請の取り組みなどについて教えてください。

Q54 「建設キャリアアップシステム」の目的や運用方法などを知っていますか

- 知っている 概ね知っている あまり知らない まったく知らない

Q55 建設キャリアアップシステムへの貴社の「事業者登録」は実施しましたか

- 実施した 実施していない

Q56 Q55で「実施していない」と回答した方にお聞きします。今後「事業者登録」を実施する予定ですか。

- 予定している いまのところ予定していない わからない

Q57 貴社に在籍する技能者について、建設キャリアアップシステムへの「技能者登録」は実施しましたか

- 実施した 一部実施した 実施していない

Q58 Q57で「実施していない」と回答した方にお聞きします。今後技能者の「技能者登録」を実施する予定ですか。

- 予定している いまのところ予定していない わからない

Q59 国土交通省が行う「建設技能者の能力評価」を受けましたか。

- 受けた 受けていない

Q60 国土交通省が「専門工事企業の施工能力等の見える化（企業評価）」の導入を検討していることを知っていますか。

- 知っている 知らない

Q61 「専門工事企業の施工能力等の見える化」は、技能者評価を活用して、技能者の人数や表彰・工事実績、処遇・福利厚生などを見る化するものです。評価を受けるかどうかは各社の判断ですが、あなたの会社はこうした企業評価を受ける予定がありますか。

- 受けるつもりがある 受ける予定はない わからない

■以下、Q62～Q70は、貴社と貴社の元請企業とのやりとり、元請企業の対応等について、元請の所属団体別にお聞きします。

日本建設業連合会会員（全国ゼネコン）が元請である場合

Q62 貴社が携わっている現場に、建設キャリアアップシステムのカードリーダーが設置されていますか

	されている	概ねされている	あまりされていない	されていない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q63 建設キャリアアップシステムの概要、登録方法、現場での使用方法などについて、元請による説明等（説明会、資料送付など）がありましたか

	あった	概ねあった	あまりなかった	ない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q64 建設キャリアアップシステムへの事業者登録、技能者登録について、元請や協力会社組織などを通じて勧誘・指導などがありましたか

	あった	概ねあった	あまりなかった	ない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

建設業協会会員（地元ゼネコン等）が元請である場合

Q65 貴社が携わっている現場に、建設キャリアアップシステムのカードリーダーが設置されていますか

	されている	概ねされている	あまりされていない	されていない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q66 建設キャリアアップシステムの概要、登録方法、現場での使用方法などについて、元請による説明等（説明会、資料送付など）がありましたか

	あった	概ねあった	あまりなかった	ない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q67 建設キャリアアップシステムへの事業者登録、技能者登録について、元請や協力会社組織などを通じて勧誘・指導などがありましたか

	あった	概ねあった	あまりなかった	ない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

そのほか（日建連会員・建設業協会会員以外）が元請企業である場合

Q68 貴社が携わっている現場に、建設キャリアアップシステムのカードリーダーが設置されていますか

	されている	概ねされている	あまりされていない	されていない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q69 建設キャリアアップシステムの概要、登録方法、現場での使用方法などについて、元請による説明等（説明会、資料送付など）がありましたか

	あった	概ねあった	あまりなかった	ない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

Q70 建設キャリアアップシステムへの事業者登録、技能者登録について、元請や協力会社組織などを通じて勧誘・指導などがありましたか

	あった	概ねあった	あまりなかった	ない
公共建築	○	○	○	○
公共土木	○	○	○	○
民間建築	○	○	○	○
民間土木	○	○	○	○

ご協力ありがとうございました。